

平成23年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名:モニタリング調査

調査媒体:大気(単位:pg/m³)

地方公共団体:宮城県

調査地点:宮城県保健環境センター(仙台市)

調査対象物質	測定値(温暖期)	測定値(寒冷期)	検出下限値	定量下限値
[1] PCB類	40	5.9	18	
[1-1] モノクロロビフェニル類	4.1	1.2	3.6	
[1-2] ジクロロビフェニル類	13	2.0	6.0	
[1-3] トリクロロビフェニル類	12	2.9	8.7	
[1-4] テトラクロロビフェニル類	5.6	1.1	3.3	
[1-4-1] コブラナー-PCBのうち 3,3',4,4'-テトラクロロビフェニル (#77)	0.03	0.01	0.03	
[1-4-2] コブラナー-PCBのうち 3,4,4',5-テトラクロロビフェニル (#81)	nd	0.01	0.03	
[1-5] ベンタクロロビフェニル類	4.0	0.31	0.93	
[1-5-1] コブラナー-PCBのうち 2,3,3',4,4'-ベンタクロロビフェニル (#105)	0.12	0.01	0.03	
[1-5-2] コブラナー-PCBのうち 2,3,4,4',5-ベンタクロロビフェニル (#114)	nd	0.009	0.022	
[1-5-3] コブラナー-PCBのうち 2,3',4,4',5-ベンタクロロビフェニル (#118)	0.34	0.028	0.084	
[1-5-4] コブラナー-PCBのうち 2,3,4,4',5-ベンタクロロビフェニル (#123)	nd	0.009	0.023	
[1-5-5] コブラナー-PCBのうち 3,3',4,4',5-ベンタクロロビフェニル (#126)	nd	0.01	0.03	
[1-6] ヘキサクロロビフェニル類	1.4	0.19	0.57	
[1-6-1] コブラナー-PCBのうち 2,3,3',4,4',5-ヘキサクロロビフェニル (#156)	tr(0.02)	0.01	0.03	
[1-6-2] コブラナー-PCBのうち 2,3,3',4,4',5-ヘキサクロロビフェニル (#157)	nd	0.007	0.017	
[1-6-3] コブラナー-PCBのうち 2,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル (#167)	nd	0.01	0.03	
[1-6-4] コブラナー-PCBのうち 3,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル (#169)	nd	0.009	0.023	
[1-7] ヘプタクロロビフェニル類	tr(0.26)	0.11	0.33	
[1-7-1] コブラナー-PCBのうち 2,2',3,3',4,4',5-ヘプタクロロビフェニル (#170)	tr(0.016)	0.009	0.022	
[1-7-2] コブラナー-PCBのうち 2,2',3,4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル (#180)	tr(0.050)	0.040	0.12	
[1-7-3] コブラナー-PCBのうち 2,3,3',4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル (#189)	nd	0.007	0.019	
[1-8] オクタクロロビフェニル類	tr(0.04)	0.03	0.07	
[1-9] ノナクロロビフェニル類	tr(0.01)	0.01	0.04	
[1-10] デカクロロビフェニル	tr(0.013)	0.008	0.022	
[2] HCB (ヘキサクロロベンゼン)	100	0.75	2.3	
[4] ディルドリン	1.4	0.14	0.42	
[5] エンドリン	tr(0.06)	0.04	0.09	
[7] クロルデン類	65	1.3	3.9	
[7-1] cis-クロルデン	21	0.42	1.3	
[7-2] trans-クロルデン	26	0.53	1.6	
[7-3] オキシクロルデン	0.44	0.03	0.07	
[7-4] cis-ノナクロル	1.6	0.051	0.15	
[7-5] trans-ノナクロル	16	0.35	1.1	
[8] ヘプタクロル類	11	0.16	0.47	
[8-1] ヘプタクロル	10	0.099	0.30	
[8-2] cis-ヘプタクロルエポキシド	0.69	0.01	0.04	
[8-3] trans-ヘプタクロルエポキシド	nd	0.05	0.13	
[10] マイレックス	0.05	0.01	0.04	
[11-1] α -HCH	9.6	0.83	2.5	
[11-2] β -HCH	1.1	0.13	0.39	
[11-3] γ -HCH(別名:リンデン)	2.5	0.52	1.6	
[11-4] δ -HCH	0.19	0.021	0.063	

(注1) 検出下限値以上を検出した。

(注2) 定量[検出]下限値は同族体毎の定量[検出]下限値の合計値とした。

平成23年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名:モニタリング調査

調査媒体:大気(単位:pg/m³)

地方公共団体:宮城県

調査地点:宮城県保健環境センター(仙台市)

調査対象物質	測定値(温暖期)	測定値(寒冷期)	検出下限値	定量下限値
[12] クロルデコン	nd	0.02	0.04	
[13] ヘキサプロモビフェニル類	nd	0.1	0.3	
[14] ポリブロモジフェニルエーテル類(臭素数が4から10までのもの)	15	4.2	13	
[14-1] テトラブロモジフェニルエーテル類	tr(0.14)	0.07	0.18	
[14-1-1] 2,2',4,4'-テトラブロモジフェニルエーテル (#47)	tr(0.11)	0.07	0.18	
[14-2] ベンタブロモジフェニルエーテル類	tr(0.11)	0.06	0.16	
[14-2-1] 2,2',4,4',5-ベンタブロモジフェニルエーテル (#99)	tr(0.07)	0.06	0.16	
[14-3] ヘキサブロモジフェニルエーテル類	tr(0.10)	0.05	0.14	
[14-3-1] 2,2',4,4',5,5'-ヘキサブロモジフェニルエーテル (#153)	nd	0.05	0.14	
[14-3-2] 2,2',4,4',5,6'-ヘキサブロモジフェニルエーテル (#154)	nd	0.04	0.11	
[14-4] ヘプタブロモジフェニルエーテル類	nd	0.1	0.3	
[14-4-1] 2,2',3,3',4,5',6-ヘプタブロモジフェニルエーテル (#175)及び [14-4-2] 2,2',3,4,4',5',6-ヘプタブロモジフェニルエーテル (#183)の合計値	nd	0.1	0.3	
[14-5] オクタブロモジフェニルエーテル類	0.30	0.08	0.20	
[14-6] ノナブロモジフェニルエーテル類	1.0	0.4	0.9	
[14-7] デカブロモジフェニルエーテル	13	4.0	12	
[15] ベルフルオロオクタンスルホン酸 (PFOS)	4.6	0.2	0.5	
[16] ベルフルオロオクタン酸 (PFOA)	5.8	1.8	5.4	
[17] ベンタクロロベンゼン	38	0.70	2.1	
[18] エンドスルファン類	tr(7.0)	4.4	13	
[18-1] α -エンドスルファン	tr(6.4)	4.0	12	
[18-2] β -エンドスルファン	tr(0.60)	0.39	1.2	

(注1) 検出下限値以上を検出した。

(注2) 定量[検出]下限値は同族体毎の定量[検出]下限値の合計値とした。